

みなさま、こんにちは。10月の都立図書館通信です。

この秋、都立図書館では、手荷物の持ち込み制限の緩和や中央図書館カフェテリアのリニューアルなど、皆さまによりご利用いただきやすくなるよう取組んでいます。さまざまな展示も行っていますので、ぜひご来館ください。

今月も、様々な情報を皆様にお届けいたします。どうぞお付き合いください。

★10・11月の休館日：10月20日(金)、11月2日(木)、17日(金)

< 目次 > =====

- 【1】中央図書館情報
- 【2】多摩図書館情報
- 【3】司書が選ぶ調べものに使える本
- 【4】都市・東京情報
- 【5】カフェテリア再開のお知らせ

=====

【1】中央図書館情報

■東京都立中央図書館・東京都公文書館・宮内庁宮内公文書館 共催
東京文化財ウィーク2017参加企画展

「幕末の大奥と明治の皇城－和宮と昭憲皇太后－」

～～*～*～*～*～*～*

初公開の大奥の建物に関する図面群「豊田家文書」(東京都立中央図書館蔵)をはじめ、重要文化財を含む3館の貴重資料で、幕末から明治にかけて江戸城が皇城へと変化する様子を紹介します。

あわせて14代将軍徳川家茂の正室・和宮と、昭憲皇太后(明治天皇の皇后)に焦点を当て、激動の時代を生き抜いた2人の女性の姿を紹介します。

会期 10月28日(土)から11月12日(日)まで

午前10時から午後8時まで(土日祝日は午後5時30分まで)

会場 都立中央図書館 企画展示室・多目的ホール(4階)

詳しくは、都立図書館ホームページをご覧ください。

http://www.library.metro.tokyo.jp/edo_tokyo/tokubun_guide/tabid/4364/Default.aspx

■このほかにも、館内各所で様々なミニ展示を行っています。

~~*~*~*~*~*~*

10月の展示ガイドはこちらからご覧いただけます。

<http://www.library.metro.tokyo.jp/event/tabid/1225/Default.aspx>

【2】多摩図書館情報

■<ウォール展示>「日本の祭礼 山・鉾・屋台行事」開催のお知らせ

~~*~*~*~*~*~*

「山・鉾・屋台行事」は、地域社会の安泰や災厄防除を願い、地域の人々が一体となり執り行う「山・鉾・屋台」の巡行を中心とした祭礼行事です。昨年12月、国指定重要無形民俗文化財である33の「山・鉾・屋台行事」がユネスコ無形文化遺産に登録されました。

無形文化遺産の「山・鉾・屋台行事」を中心に日本各地の祭りに関する雑誌を展示しています。雑誌の表紙を飾る勇壮な祭りをお楽しみください。

会期 10月6日（金）から12月6日（水）まで

会場 都立多摩図書館 展示ウォール

■「東京マガジンバンクカレッジ」イベントのお知らせ

（平成29年度後期）

~~*~*~*~*~*~*

「東京マガジンバンクカレッジ」では雑誌の魅力を「知る・創る・伝える」をコンセプトに連続セミナーや講演会等のイベントを実施します。ぜひ、ご参加ください！！

○ 講演会「甲武鉄道と中央線の歴史に日本の鉄道技術の原点を探る」
（多摩セクション・鉄道セクション）

甲武鉄道は、現在の中央線の御茶ノ水～八王子間の前身となった私設鉄道です。外濠沿いに線路を敷設して踏切の無い鉄道を実現し、のちに電車を走らせるなど、当時の最先端の鉄道でした。

鉄道技術に関する多くの著作があり、NHK「ブラタモリ」にも出演された講師とともに、日本の鉄道技術の原点を探ります。

日時 10月29日（日）午後2時から午後4時まで

講師 小野田 滋（おのだ しげる）氏

（公財）鉄道総合技術研究所情報管理部担当部長、工学博士

(東京大学)、土木学会フェロー(専門:鉄道技術史、トンネル、橋梁、地質学) 著作:『鉄道構造物を探る』講談社 2015. 11、
『鉄道ファン』(交友社)にて「日本の鉄道遺産」を連載

会場 都立多摩図書館 セミナールーム(2階)

定員 120名程度(抽選)

※ 講演会后、図書館司書等によるマガジントークを実施するほか、
関連する雑誌を展示します。

※ 後日、鉄道総合技術研究所図書室を訪問し、雑誌『RRR』の編集者にお話を聞く機会を設けます。詳細については講演会でお知らせします。希望者多数の場合は抽選となります。

○ 連続セミナー「雑誌の過去・現在・未来」(雑誌総合セッション)

発行部数の減少や相次ぐ休刊など、雑誌はいま、かつてない危機を迎えています。その中で雑誌が果たす役割や活路はどこにあるのでしょうか。講師と会場をつなぐモデレーターとともに、雑誌編集の現場と実情について熟知した3名の講師から雑誌のこれからについてお話を伺います。

【第1回】「雑誌黄金時代に学ぶ～人生を変えた2誌『サライ』と『BE-PAL』を中心に～」

日時 11月19日(日) 午後2時から午後4時まで

講師 岩本 敏(いわもと さとし)氏

元小学館情報誌編集局執行役員

『ビッグコミック』『少年サンデー』等の編集部員を経て、
『BE-PAL』『サライ』『週刊日本の天然記念物』『ラピタ』『駱駝』等の編集長を歴任

【第2回】「役に立つ雑誌、とは？」

日時 12月17日(日) 午後2時から午後4時まで

講師 久我 英二(くが えいじ)氏

株式会社暮らしの手帖社編集局長兼営業企画部長

元株式会社マガジンハウス執行役員編集局長

【第3回】「雑誌の再起動」

日時 平成30年2月4日(日) 午後2時から午後4時まで

講師 仲俣 暁生(なかまた あきお)氏

フリー編集者、文筆家。ウェブサイト『マガジン航』編集発行人。著作に『再起動せよと雑誌はいう』(京阪神エルマガ)

ジン社)、編著『ブックビジネス2.0』(実業之日本社)等
多数

【連続セミナー各回共通】

モデレーター 丸山 信人(まるやま のぶひと)氏(各回共通)
株式会社インプレスホールディングス執行役員CPO、株式会社近代科学社取締役

会場 都立多摩図書館 セミナールーム(2階)

定員 各回120名程度(希望者多数の場合は抽選)

※ 講演会后、図書館司書等によるマガジントークを実施するほか、
関連する雑誌を展示します。

※ 1回のみでもご応募いただけますが、抽選の場合は3回全てに
お申込みの方を優先します。

○ 現場探訪 ～雑誌『多摩のあゆみ』の魅力に迫る～
(多摩セクション)

「茶の間の郷土誌」として40年以上にわたり多摩地域で愛されている、雑誌『多摩のあゆみ』の編集者の方に、その魅力をお話しいたきます。併せて、同誌を発行するたましん地域文化財団の「歴史資料室」を見学し、多様な多摩地域の資料を通して豊かな歴史や文化を学びます。

日時 平成30年2月21日(水)

午後2時30分から午後4時30分まで

会場 公益財団法人たましん地域文化財団 歴史資料室(国立市)

※ 現地集合、現地解散になります。

定員 20名程度(抽選)

詳しくは、都立図書館ホームページをご覧ください。

※ 申し込みもこちらから！！

<http://www.library.metro.tokyo.jp/tabid/4373/Default.aspx>

■ <好評開催中>東京マガジンバンク企画展示「あなたの知らない鉄道?!」のお知らせ

~~*~*~*~*~*~*

日々進化を続ける鉄道の世界。そこには、あなたの知らないことがまだまだ眠っているかもしれません!

今回の展示では、鉄道の魅力に「科学」「観光」「トレンド」「多摩」という4つの切り口から迫ります。都立多摩図書館で所蔵する雑誌から、

新しい鉄道の魅力を探しませんか？

全国高等学校鉄道模型コンテスト最優秀賞という輝かしい実績をもつ都立大崎高等学校ペーパージオラマ部の作品をお借りしました。「たまプラーザ50年の夢」という作品で、東急電鉄とコラボレーションして制作されたそうです。昔と現在のたまプラーザ駅周辺の風景が、すべて紙で、細部にわたり表現されています。生徒たちの力作を、ぜひご覧になってください！

会期 11月5日（日）まで

会場 都立多摩図書館 展示エリア

詳しくは、都立図書館ホームページをご覧ください。

http://www.library.metro.tokyo.jp/event/event_oll/tabid/1389/Default.aspx?itemid=1650

■ 都立多摩図書館 10月・11月の16ミリフィルム映画会のお知らせ（入場無料）

～～*～*～*～*～*

日時 10月19日（木）、11月5日（日）、11月16日（木）

各日とも午後2時から

会場 都立多摩図書館 セミナールーム（2階）

定員 各回200名（先着順）

【上映作品】

・10月19日（木）

ドキュメンタリー「オランダ絵画と浮世絵」

（70～80年代の日本の短編ドキュメンタリー5本立／78分）

・11月5日（日）

※お隣の武蔵国分寺公園で国分寺まつりが行われる日です！

短編アニメ「小さなバイキング ビッケ（2話）／海底二万哩」

（1974年～79年制作の短編アニメ3本立／90分）

・11月16日（木）

ドキュメンタリー「沈黙の世界」（1956年制作／86分／仏伊合作映画）

詳しくは、都立図書館ホームページの「都立多摩図書館映画会」のページをご覧ください。

http://www.library.metro.tokyo.jp/guide/tama_library/tabid/1415/Default.aspx

■ 第4回シンポジウム「図書館多読への招待」 開催！

～～*～*～*～*～*

NPO多言語多読との共催で、語学を習得する方法の一つである多読についてのシンポジウムを開催します。

「学校との連携」をテーマに、学校で広まってきている多読について紹介します。一緒にこれからの図書館多読を考えてみませんか？

多読の導入をお考えの図書館・学校関係者の方、また一般の方で英語多読に興味のある方にも楽しくわかりやすい内容ですので、地域のみなさまも是非ご参加ください。

日時 平成29年11月12日（日）

午前10時から午後4時45分まで（午前9時30分開場）

会場 都立多摩図書館 セミナールーム（2階）

定員 100名（先着順）

参加費 1,500円（午前の部のみ500円）

※ 高校生以下は無料

主催 NPO多言語多読／共催 東京都立多摩図書館

申込み・問合せ NPO多言語多読

詳しくは、NPO多言語多読のホームページをご覧ください。

<http://tadoku.org/seminar/2017/09/03/4946>

【3】司書が選ぶ調べものに使える本

■『江戸市井人物事典』 北村一夫／著 新人物往来社 1974

（中央図書館請求記号：R／2813／84／74）

『江戸東京市井人物事典』 北村一夫／著 新人物往来社 1976

（中央図書館請求記号：R／2813／85／76）

～～*～*～*～*～*

江戸時代から明治時代に、江戸・東京に住んだ人、江戸・東京のどこかで何かをした人たちを取り上げている面白い事典です。誰もが知っている歴史上の人物も登場しますが、多くはいわゆる市井の人々で、江戸に関わった人物を探すときに役立つ本です。

実在の人物のほかに、与話情浮名横櫛（よはなさけうきなよこぐし）のお富・与三郎といった、芝居に登場する架空の人物なども取り上げています。

サンケイ新聞東京都民版で昭和47年から連載した『江戸小話』をまとめたもので『江戸市井人物事典』には577篇、続編の『江戸東京市井人物事典』には600篇が収録されています。人物名をあいうえお順に解説しています。

巻末には人名索引のほか、事項索引が設けられており、寺名や横丁名、

小路や長屋などの名前から人物に当たることもできます。

【4】都市・東京情報

■クローズアップ都市・東京情報

～～*～*～*～*～*

都政や東京についてのニュースや話題をとりあげ、都立図書館の資料と、関連するインターネット情報をご紹介します。

最新号は『『東京を食べよう！』の巻』です。

東京の農林水産業は、都市地域や中山間地域、島しょ地域で、それぞれの地域の特色を活かして、新鮮でバラエティに富んだ産物を数多く産出し、都民の豊かな食生活に貢献しています。特に、平成27年に都市農業振興基本法が成立し、新鮮な農産物の供給や防災空間の確保といった多様な役割を持つ都市農業に注目が集まっています。

東京都では、都内産の農林水産物を扱っている飲食店をPRする「東京地産地消応援店」認定制度や、今年の7月からは食べることで文化や歴史を学ぶ「ガストロノミーツーリズム」により、東京の食を体験する取組みも行っています。

東京の多彩な魅力を“味わい”に出かけてみませんか。

今回のクローズアップ都市・東京情報では、東京の食や農林水産業における取組みについて、当館所蔵の資料を中心にをご紹介します。

詳しくは、都立図書館ホームページを御覧ください。

http://www.library.metro.tokyo.jp/edo_tokyo/tokyo/closeup/tabid/4406/Default.aspx

■東京情報月報

～～*～*～*～*～*

都市・東京情報担当が収集した東京都行政資料や地域資料の中から、毎月、新着資料をご紹介します。

詳しくは、都立図書館ホームページをご覧ください。

http://www.library.metro.tokyo.jp/edo_tokyo/tokyo/tokyo_month/tabid/1036/Default.aspx

【5】カフェテリア再開のお知らせ

■ 5階カフェテリアが営業再開します！！

～～*～*～*～*～*～*

都立中央図書館5階カフェテリアが、10月10日（火）午前11時より「有栖川食堂」として営業を再開いたします。

自慢のドイツ料理をはじめ、麺類や焼立てパン等各種ご提供します。ぜひ、ご利用ください。

営業時間 午前11時から午後5時まで

詳しくは 都立図書館ホームページをご覧ください。

<http://www.library.metro.tokyo.jp/home/news/tabid/2287/Default.aspx?itemid=1690>

=====

<<編集後記>>

今月号も最後までお読みいただき、ありがとうございます。

10月に入って気温も下がり、街行く人も秋の装いになってきました。

来月号でまた、お会いできますよう、よろしく申し上げます。

=====

お知らせに都立図書館のメールマガジンをご紹介します。

→ <http://www.library.metro.tokyo.jp/tabid/2145/Default.aspx>

=====

メールマガジン配信停止のご連絡及びメールマガジンに関するご意見・ご要望は、このメールマガジンの返信でお受けしています。

→ S0200333★section.metro.tokyo.jp（★の前はエス・ゼロ・ニ・ゼロ・ゼロ・サン・サン・サンです。★は@に替えて送信してください）

=====

都立図書館 T w i t t e r

→ https://twitter.com/tm_library

都立図書館 F a c e b o o k

→ <https://www.facebook.com/tmlibrary>

=====

「都立図書館通信」編集部
（東京都立中央図書館管理部企画経営課内）
平成29年10月15日発行